

別表 1 (小規模用)

自主検査票 (日常) \_\_\_\_\_月

検査実施者 \_\_\_\_\_

日	曜日	検査項目							
		避難通路等の物品の有無	ガス器具のホースの老化・損傷	電気器具の配線老化・損傷	火気設備器具の異常の有無	吸殻の処理	倉庫等の施錠の確認	終業時の火気の確認	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									

(備考) 検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は×を、即時改修した場合にはレを付してください。  
 なお不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

防火管理者 確認

別表2 (小規模用)

## 自主検査票 (定期)

実施項目及び確認箇所		確認結果
建築物 構造	(1) 柱・はり・壁・床 コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。	
	(2) 天井 仕上材にはく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等はないか。	
	(3) 窓枠・サッシ・ガラス 窓枠・サッシ等には、ガラスの落下、又は枠自体のはずれのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等はないか。	
	(4) 外壁・ひさし・パラペット 貼石・タイル・モルタル等の仕上材に、はく落・落下のおそれのあるひび割れ・浮き上がり等が生じてないか。	
避難 施設	(1) 避難通路 ① 避難通路の幅員が確保されているか。 ② 避難上支障となる物品を置いていないか。	
	(2) 階段 階段室に物品が置かれていないか。	
	(3) 避難階の避難口 ① 扉の開放方向避難上支障がないか。 ② 避難階段等に通ずる出入口の幅は適切か。 ③ 避難階段等に通ずる出入口・屋外への出入口付近に物品その他の障害物はないか。	
火気 設備 器具	(1) 厨房設備 ① 可燃物からの保有距離は適正か。 ② 異常燃焼時の安全装置は適正に機能するのか。 ③ 燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。	
	(2) ガスストーブ・石油ストーブ ① 自動消火装置は適正に機能するのか。 ② 火気周囲は整理整頓されているか。	
電気 設備	(1) 電気器具 ① コードに亀裂、老化、損傷はないか。 ② タコ足接続を行っていないか。 ③ 許容電流の範囲内で電気器具を適正に使用しているか。	
その他	(1) 危険物 ① 容器の転倒、落下防止措置はあるか。 ② 危険物の漏れ、あふれ、飛散はないか。 ③ 整理清掃状況は適正か。	

(備考) 検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は×を、即時改修した場合にはレを付してください。  
なお不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

検査実施者氏名	検査実施日
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日

防火管理者確認

別表3(小規模用)

## 消防用設備等自主点検チェック表

実施設備	確認箇所	点検結果
消火器 (年月日実施)	(1) 設置場所に置いてあるか。	
	(2) 消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。	
	(3) 安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。	
	(4) ホースに変形、損傷、老化等がなく、内部に詰まりがないか。	
	(5) 圧力計が指示範囲内にあるか。	
屋内消火栓設備 泡消火設備 (移動式) (年月日実施)	(1) 使用上の障害となる物品はないか。	
	(2) 消火栓扉は、確実に開閉できるか。	
	(3) ホース、ノズルが接続され、変形、損傷はないか。	
	(4) 表示灯は点灯しているか。	
スプリンクラー設備 (年月日実施)	(1) 散水の障害はないか。(例：物品の集積など)	
	(2) 間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。	
	(3) 送水口の変形及び操作障害はないか。	
	(4) スプリンクラーのヘッドに漏れ、変形はないか。	
	(5) 制御弁は、閉鎖されていないか。	
水噴霧消火設備 (年月日実施)	(1) 散水の障害はないか。(例：物品の集積など)	
	(2) 間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。	
	(3) 管、管継手に漏れ、変形はないか。	
泡消火設備 (固定式) (年月日実施)	(1) 泡の分布を妨げるものがないか。	
	(2) 間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。	
	(3) 泡のヘッドにつまり、変形はないか。	
不活性ガス消火設備 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備 (年月日実施)	(1) 起動装置又はその直近に防護区画の名称、取扱方法、保安上の注意事項等が明確に表示されているか。(手動式起動装置)	
	(2) 手動式起動装置の直近の見やすい箇所に「不活性ガス消火設備」「ハロゲン化物消火設備」「粉末消火設備」の表示が設けあるか。	
	(3) スピーカー及びヘッドに変形、損傷、つぶれなどはないか。	
	(4) 貯蔵容器の設置場所に標識が設けてあるか。	
屋外消火栓設備 (年月日実施)	(1) 使用上の障害となる物品はないか。	
	(2) 消火栓扉の表面には「消火栓」又は「ホース格納箱」と表示されているか。	
	(3) ホース、ノズルに変形、損傷はないか。	
動力消防ポンプ (年月日実施)	(1) 常置場所の周囲に、使用の障害となるようなものがないか。	
	(2) 車台、ボディー等に割れ、曲がり及びボルトの緩みがないか	
	(3) 管そう、ノズル、ストレーナー等に変形、損傷がないか。	
自動火災報知設備 (年月日実施)	(1) 表示灯は点灯しているか。	
	(2) 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。	
	(3) 用途変更、間仕切り変更による未警戒部分がないか。	
	(4) 感知器の破損、変形、脱落はないか。	
ガス漏れ火災警報設備 (年月日実施)	(1) 表示灯は点灯しているか。	
	(2) 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。	
	(3) 用途変更、間仕切り変更、ガス燃焼機器の設置場所の変更等による未警戒部分がないか。	
	(4) ガス漏れ検知器に変形、損傷、腐食等がないか。	



